

2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 岡本硝子株式会社

上場取引所 東

コード番号 7746 URL https://ogc-jp.com/

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 岡本 毅

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 風間 卓

TEL 04-7137-3111

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・新聞記者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,035	22.4	79		36		43	
2023年3月期第2四半期	2,621	7.6	106	26.1	165		139	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 36百万円 (%) 2023年3月期第2四半期 155百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	1.88	
2023年3月期第2四半期	5.98	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,655	1,497	19.6
2023年3月期	7,590	1,533	20.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 1,496百万円 2023年3月期 1,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		0.00	0.00
2024年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,250	7.4	150	12.7	130	11.1	100	53.5	4.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 有
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	23,305,543 株	2023年3月期	23,305,543 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	29,869 株	2023年3月期	29,869 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	23,275,674 株	2023年3月期2Q	23,283,068 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、高インフレに伴う各国の金融引き締めが継続しております。米国では、設備投資の増加と堅調な個人消費に支えられ景気は緩やかに回復しています。ヨーロッパ地域では、景気は持ち直しに足踏みがみられます。中国では、不動産開発投資の減少と個人消費が振るわなかったことにより景気は減速しています。日本では、堅調な個人消費などにより景気は緩やかに持ち直しています。

当第2四半期連結累計期間において、プロジェクター需要が、ホーム向け、オフィス向けなどで弱含みの下、世界的な物流混乱の解消と中国のゼロコロナ政策終了による部品在庫水準の正常化がプロジェクターメーカー各社で継続していたため、当社グループのプロジェクター用反射鏡及びフライアイレンズの販売は減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高2,035百万円(前第2四半期連結累計期間比22.4%減)、経常損失36百万円(前第2四半期連結累計期間の経常利益は165百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失43百万円(前第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は139百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①光学事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は889百万円と前年同期と比べ356百万円(28.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は128百万円と前年同期と比べ99百万円(43.7%)の減益となりました。

プロジェクター用反射鏡は、販売数量が前年同期比23.7%減少し、売上高は21.0%減少いたしました。フライアイレンズは、販売数量が前年同期比で26.4%減少し、売上高は28.7%減少いたしました。

②照明事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は256百万円と前年同期と比べ107百万円(29.5%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は15百万円と前年同期と比べ16百万円(前第2四半期連結累計期間のセグメント損失は0百万円)の増益となりました。タッチパネルのカバーガラスの売上高が減少いたしました。

③機能性薄膜・ガラス事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は608百万円と前年同期と比べ81百万円(11.8%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は8百万円と前年同期と比べ88百万円(前第2四半期連結累計期間のセグメント利益は79百万円)の減益となりました。

④その他

当第2四半期連結累計期間の売上高は282百万円と前年同期と比べ40百万円(12.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は26百万円と前年同期と比べ3百万円(10.1%)の減益となりました。UV反射鏡の売上高が増加し、洗濯機用ドアガラスの売上高が減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べて64百万円増加し、7,655百万円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ12百万円の減少となりました。この主な要因は、現金及び預金が337百万円減少した一方で、商品及び製品が127百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ77百万円の増加となりました。この主な要因は、本社工場(千葉県柏市)でのガラス溶融炉のフィーダー(溶融ガラス取り出し口)更新及び放熱基板製造装置の新設などにより機械装置及び運搬具(純額)が264百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ64百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ25百万円の増加となりました。この主な要因は、短期借入金が90百万円増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金が53百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ75百万円の増加となりました。この主な要因は、長期借入金が84百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ101百万円の増加となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ36百万円の減少となりました。この主な要因は、利益剰余金が43百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,538,944	1,201,342
受取手形及び売掛金	1,047,619	1,144,720
商品及び製品	303,294	431,223
仕掛品	592,193	682,917
原材料及び貯蔵品	160,564	171,243
その他	175,762	174,037
流動資産合計	3,818,378	3,805,483
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,232,306	1,180,160
機械装置及び運搬具（純額）	849,012	1,113,901
土地	764,514	764,514
リース資産（純額）	123,830	110,548
建設仮勘定	503,820	388,481
その他（純額）	29,252	38,819
有形固定資産合計	3,502,737	3,596,424
無形固定資産	48,687	32,535
投資その他の資産		
投資有価証券	30,529	30,307
繰延税金資産	47,122	50,661
その他	143,306	139,686
投資その他の資産合計	220,959	220,655
固定資産合計	3,772,384	3,849,615
資産合計	7,590,763	7,655,099
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	337,588	300,723
短期借入金	820,000	910,000
1年内返済予定の長期借入金	683,989	630,013
リース債務	65,989	34,214
未払法人税等	27,667	23,670
賞与引当金	34,655	53,937
未払金	177,427	204,223
その他	73,435	89,847
流動負債合計	2,220,753	2,246,630
固定負債		
長期借入金	3,397,926	3,482,005
リース債務	84,362	72,793
繰延税金負債	40,507	41,280
退職給付に係る負債	235,517	237,143
資産除去債務	75,696	77,742
その他	2,192	500
固定負債合計	3,836,202	3,911,464
負債合計	6,056,956	6,158,095
純資産の部		
株主資本		

資本金	2,495,740	2,495,740
資本剰余金	734,225	734,225
利益剰余金	△1,771,855	△1,815,588
自己株式	△429	△429
株主資本合計	1,457,680	1,413,947
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,173	803
為替換算調整勘定	60,636	68,702
退職給付に係る調整累計額	13,257	13,495
その他の包括利益累計額合計	76,067	83,001
非支配株主持分	58	54
純資産合計	1,533,807	1,497,004
負債純資産合計	7,590,763	7,655,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,621,978	2,035,841
売上原価	1,825,273	1,416,017
売上総利益	796,704	619,823
販売費及び一般管理費		
役員報酬	45,940	49,170
給料及び手当	220,431	214,286
退職給付費用	10,106	7,131
減価償却費	46,468	43,404
旅費及び交通費	11,889	14,058
支払手数料	56,266	58,400
運賃	28,164	20,735
賞与引当金繰入額	12,704	20,032
研究開発費	52,533	65,550
その他	205,869	206,232
販売費及び一般管理費合計	690,374	699,000
営業利益又は営業損失(△)	106,330	△79,177
営業外収益		
受取利息	23	1,833
受取配当金	2,553	813
為替差益	87,609	48,583
助成金収入	2,823	5,200
その他	6,928	21,528
営業外収益合計	99,939	77,959
営業外費用		
支払利息	30,565	30,416
その他	10,088	5,069
営業外費用合計	40,653	35,486
経常利益又は経常損失(△)	165,615	△36,703
特別利益		
固定資産売却益	7	—
国庫補助金	—	90,040
特別利益合計	7	90,040
特別損失		
固定資産除却損	—	24
固定資産圧縮損	—	88,374
特別損失合計	—	88,398
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	165,623	△35,062
法人税等	26,404	8,674
四半期純利益又は四半期純損失(△)	139,219	△43,736
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	139,224	△43,732

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	139,219	△43,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	436	△1,370
為替換算調整勘定	12,692	8,066
退職給付に係る調整額	2,686	237
その他の包括利益合計	15,815	6,933
四半期包括利益	155,035	△36,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	155,040	△36,799
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	△3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	165,623	△35,062
減価償却費	139,910	138,285
のれん償却額	4,030	4,030
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	404
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,246	19,281
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,122	1,863
受取利息及び受取配当金	△2,577	△2,647
支払利息	30,565	30,416
為替差損益(△は益)	△27,804	△24,466
助成金収入	△2,823	△5,200
補助金収入	—	△90,040
固定資産売却益	△7	—
固定資産除却損	—	24
固定資産圧縮損	—	88,374
売上債権の増減額(△は増加)	4,365	△94,871
棚卸資産の増減額(△は増加)	△80,718	△228,742
仕入債務の増減額(△は減少)	16,681	△37,694
その他の資産の増減額(△は増加)	1,675	97,658
その他の負債の増減額(△は減少)	9,374	52,685
小計	258,169	△85,701
利息及び配当金の受取額	2,577	2,647
利息の支払額	△31,149	△29,084
助成金の受取額	3,900	4,841
法人税等の支払額	△41,085	△8,775
営業活動によるキャッシュ・フロー	192,413	△116,072
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△600	△600
投資有価証券の取得による支出	△4,078	△1,699
有形固定資産の取得による支出	△177,522	△323,221
有形固定資産の売却による収入	10	—
無形固定資産の取得による支出	△1,308	△1,225
その他の支出	△2,088	△2,088
その他の収入	25	438
投資活動によるキャッシュ・フロー	△185,562	△328,397
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	90,000
長期借入れによる収入	—	490,000
長期借入金の返済による支出	△312,893	△459,897
リース債務の返済による支出	△43,099	△43,344
財務活動によるキャッシュ・フロー	△355,992	76,758
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,018	30,109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△315,123	△337,601
現金及び現金同等物の期首残高	1,657,580	1,531,740
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,342,456	1,194,138

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

また、一部の連結子会社の税金費用は税引前四半期純利益に前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じることにより算定しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

(税金費用の計算方法の変更)

従来、税金費用については、年度決算と同様の方法により計算しておりましたが、当社及び連結子会社の四半期決算業務の一層の効率化を図るため、第1四半期連結会計期間より連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ ガラス事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	1,246,037	363,155	690,009	2,299,202	322,775	2,621,978
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,246,037	363,155	690,009	2,299,202	322,775	2,621,978
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,246,037	363,155	690,009	2,299,202	322,775	2,621,978
セグメント利益又は損失 (△)	228,809	△955	79,704	307,558	29,973	337,531

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	307,558
「その他」の区分の利益	29,973
全社費用(注)	△231,201
四半期連結損益計算書の営業利益	106,330

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	機能性薄膜・ ガラス事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	889,182	256,074	608,491	1,753,748	282,092	2,035,841
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	889,182	256,074	608,491	1,753,748	282,092	2,035,841
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	889,182	256,074	608,491	1,753,748	282,092	2,035,841
セグメント利益又は損失 (△)	128,914	15,532	△8,302	136,145	26,951	163,096

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラスなどを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	136,145
「その他」の区分の利益	26,951
全社費用(注)	△242,273
四半期連結損益計算書の営業利益	△79,177

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。